CLOSE-UP 特集 1

GIGAスクール構想の推進に向けて

豊富なデジタルコンテンツで「個別最適な学び」を実現！

1人1台端末環境での学びを支えるために、
デジタルコンテンツを充実させました。
教科書の紙面に掲載された二次元コードを読み取ることで、
どこにいてもウェブ上のコンテンツを利用できます。

＼くわしくは動画へ／

うごかす ← コンテンツの種類がわかるように見出しをつけました。

総数838個のデジタルコンテンツを用意しています。

ヒントと答え	「次の学習のために」のページに設置し、問題を解くヒントや答えをすべての問題に表示します。	263（個）
動かす	図形のしきつめに何度も取り組む、立体図形を自分で回転させる、数直線を使って問題を解くなど、さまざまな操作を通して理解を深めます。	139
見る	用具の使い方や筆算の方法など、動画やアニメーションなどで直感的な理解を促しています。	197
かくにん	算数の定義や用語の意味を確認することができます。	22
Web	学習を深めるために役立つ関連サイトへのリンクをはっています。	22
ブロック	ブロックを自由に並べて、数の理解を助けます。（1、2年）	36
きく	1年①の冒頭の「読みきかせ」や、2年の九九の「読み上げ」など、音声で理解を助けます。	11
練習	学習した「計算の型」にくり返し取り組める練習問題です。正誤判定機能が付いています。	148
	合計	838

令和2年度版から大幅に増加しました！

3年上p.10

インターネットを使うときは、先生や家の人に相談してから使いましょう。

情報モラルに配慮した、
子どもたちへの呼びかけの言葉を掲載しています。

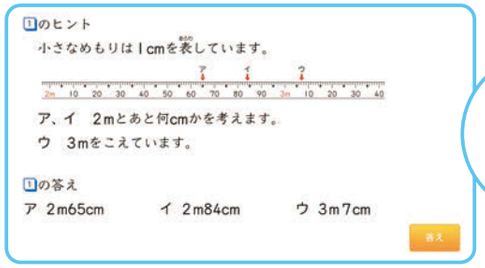
学習をふり返るコンテンツ

既習事項のふり返り

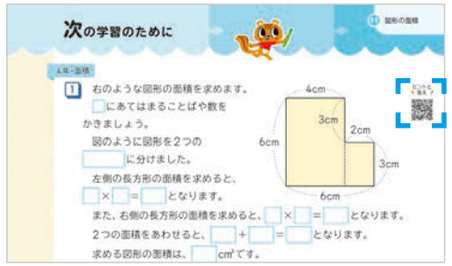
ヒントと答え

新たな単元にはいる前に、既習事項を確認する「次の学習のために」では、
自学自習できるよう、個々の問題すべてに「ヒントと答え」を用意しました。

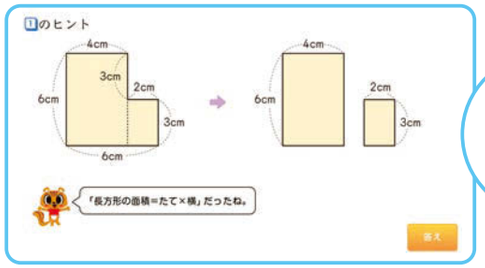
3年下p.35



ヒントと答え



5年p.149

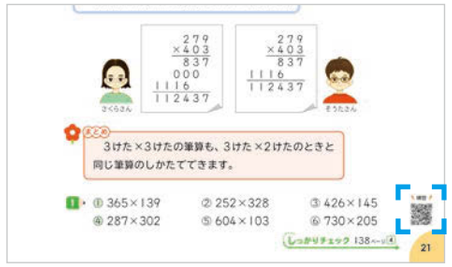


ヒントと答え

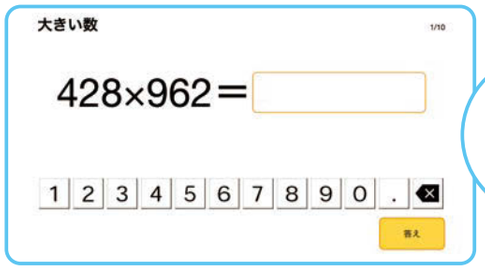
練習問題

練習

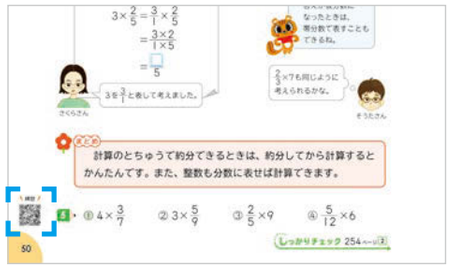
計算の学習では、くり返し練習できるように、
すべての練習問題に「計算の型」に対応したドリルを用意しました。



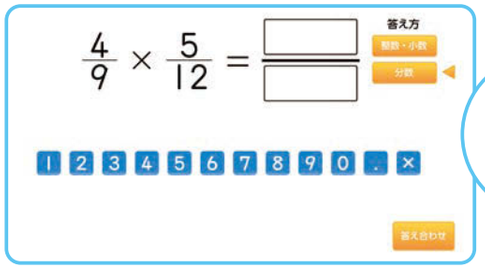
4年上p.21



練習



6年p.50



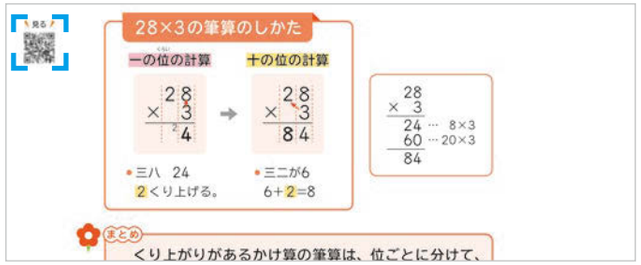
練習

理解を深めるコンテンツ

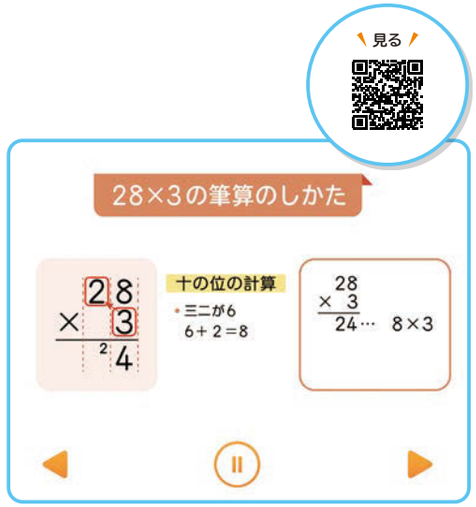
筆算のアニメーション

見る

計算の基礎となる筆算すべてにアニメーションをつけ、
子どもたちの理解をサポートしています。



3年下p.12



図形のシミュレーション

動かす

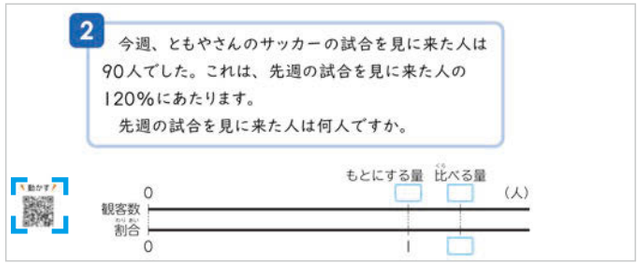
立体を回転させる、切断するなど、現実では
実現しにくい操作を確認できるようにしました。

5年p.19

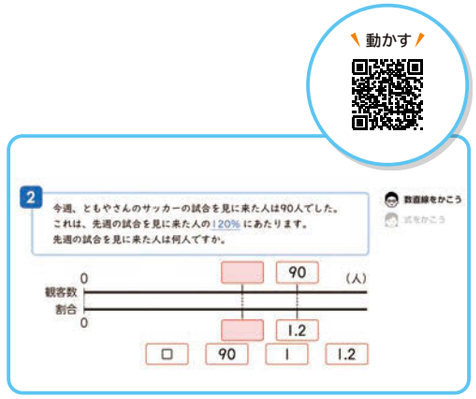
数直線ツール

動かす (4、5、6年)

子どもが特につまずきがちな「割合」の問題では、
考える手立てとして数直線をかくツールを用意しました。



5年p.220



プログラミングを全学年に

レッツ プログラミング

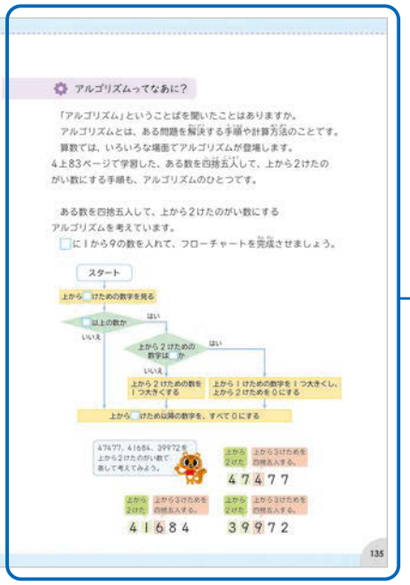
視覚的・操作的で理解しやすいコンテンツだね。

プログラミング的思考を育むためのページ、「レッツ プログラミング」を
全学年に設けました。プログラミング的思考について段階的に学習できます。
また、日常生活と算数の学習を結びつけて取り組めるような構成になっています。

2、3、4年

左のページで日常生活と関連する題材
右のページで学習内容と関連する題材を取り上げました。

日常生活

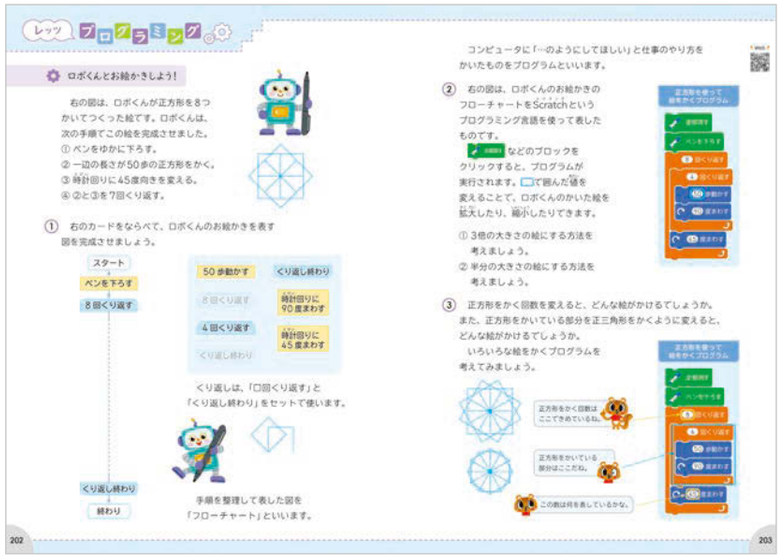


算数の学習内容

4年下p.134-135

5、6年

プログラミング言語「Scratch」を使って、
実際にプログラムを考えられるように課題を設定しました。



Web

6年p.202-203

CLOSE-UP 特集2

異なる校種間の連携のために

幼保小連携のくふう

これまでの生活と算数を絵本の読みきかせでつなぐ

「かずや かたちで たのしく」では、幼児期の活動と算数のつながりが
絵本仕立てで描かれています。
『これまでの生活の中にも算数がかくれていたんだ！』という子ども自身の気づきから、
学習への期待と安心感を抱けるようにしました。

就学前の活動のふり返り

1つのお話として展開

ページ	内容
表2-p.1	絵本の導入
p.2-p.3	数と計算領域に関わりのある就学前の活動
p.4-p.5	図形領域に関わりのある就学前の活動
p.6	測定領域に関わりのある就学前の活動
p.7	データの活用領域に関わりのある就学前の活動
p.8-p.9	集合づくり
p.10-p.11	線で結ぶ1対1対応
p.12-p.13	おはじきを使った1対1対応

算数の学習内容

文字が未習でも安心

二次元コードを読み取ると、
お話の音声を聞くことができます！

1年①表2

中綴じ採用

教科書に
直接書きこみやすく、
紙面の上で
ブロック操作も
しやすいよう、
開きやすい中綴じを
採用しました。

1年①p.15

就学前の活動のふり返り

小学校に入学する
前の生活でも
算数があったんだね。

数と計算領域 p.2-3

なわとびは
何回とべたかな？

すばこに鳥は
何羽来たかな？

図形領域 p.4-5

粘土で箱の形を
つくったよ！

折り紙でも
いろいろな形を
つくったね！

測定領域 p.6　データの活用領域 p.7

さつまいもの
大きさくらべを
したこともあるね。

葉っぱの大きさで
なかま分けも
したよ！

小中連携、教科担任制へのくふう

学びの現在地を示すスピンをつけました！

5年、6年の教科書は、既習事項をふり返りやすく、
1年間を見通した学習ができるように、
中学校数学と同じ1年間1冊の
合本構成にしました。
また、高学年での教科担任制をふまえ、
スピン（しおりのひも）をつけました。

教科書
初採用

子どもにとって

教科書のどこを学習しているかが
ひとめでわかります。

先生方にとって

学級担任の先生と教科担任の先生が
授業の進度や子どものわからない点を共有できます。

マテマランドを探検しよう！ 6年

小学校で学んだことを、数学の世界へとつなげるコーナーです。
子どもたちの興味や関心に応じて探究的な学習が進められます。

6年p.208-209

中学接続マーク 5、6年

5年、6年で特に必要と思われる単元に
マークをつけ、スパイラルに学習する
意識を持てるようにしました。

5年p.75

もうすぐ中学生 6年

数学の内容に簡単に触れ、
小・中学校間の円滑な接続を
目指しました。

6年p.243

CLOSE-UP 特集 3

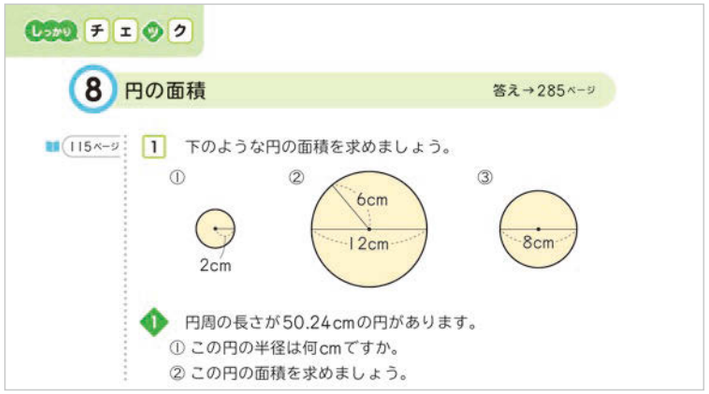
個別最適な学びの実現

2021年1月の中央教育審議会の答申では、「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」がうたわれています。
これからは、子ども一人ひとりの興味・関心などに応じた学習活動や、学習課題に取り組む機会となる「個別最適な学び」、子ども同士、あるいは多様な他者と協働しながら探究的な学習を行う「協働的な学び」が求められます。

指導の個別化・学習の個性化

巻末の「算数マイトライ」は、
子ども一人ひとりの実態に応じて柔軟に取り扱うことができ、
習熟度別指導などでも活用できます。

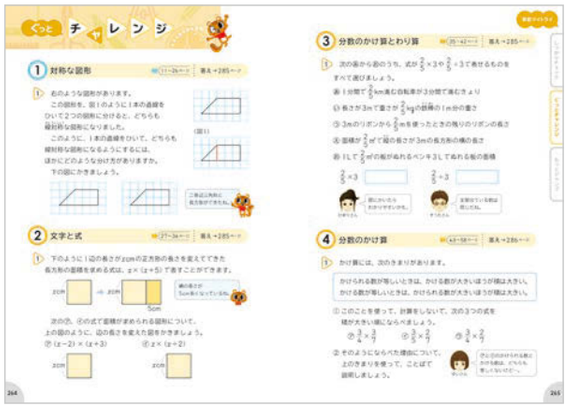
6年p.251



6年p.258

しっかり チェック

1 は基本的な問題、
1 は少し進んだ問題と設定し、
難易度別の構成にしています。



6年p.264-265

ぐっと チャレンジ

各単元に対応した応用的・発展的な問題です。

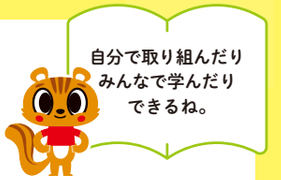
6年p.274-275

もっと ジャンプ

複数の単元を横断した探究的な問題です。

「協働的な学び」との一体的な充実

教科書のさまざまなところで「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に実現する場面を設定しています。

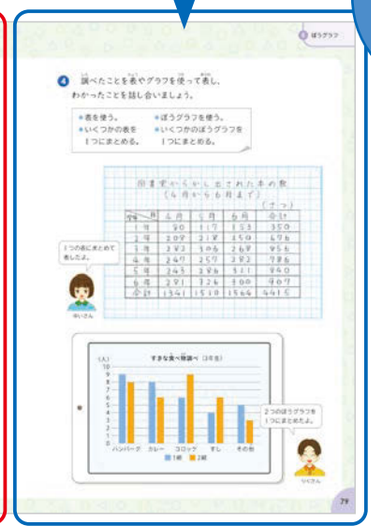


個別最適な学び

身近にある問題をとらえて課題とする

調べたことを発表し合う

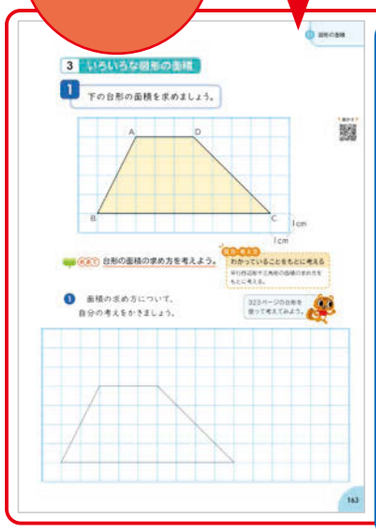
協働的な学び



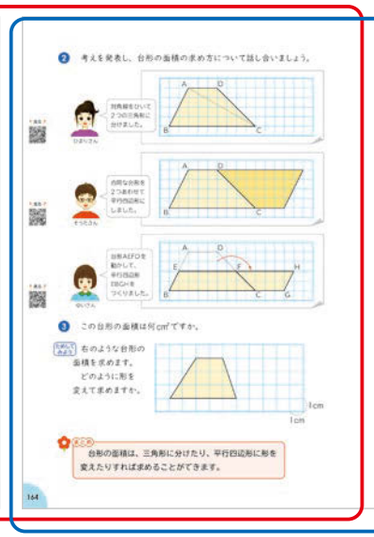
3年上p.78-79

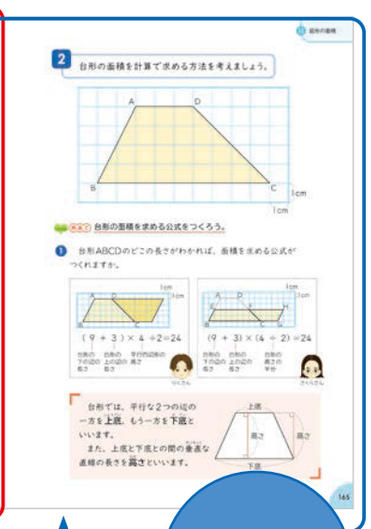
個別最適な学び

既習事項を使って
自分で面積の求め方を考える



5年p.163-165





自分の考えを説明し、
面積の求め方をみんなで話し合う

協働的な学び